

# 令和元年度 浜松市西部清掃工場周辺環境モニタリング調査

第1回調査 平成18年度…建設工事前  
 第11回調査 平成29年度…供用開始約8年10ヶ月後  
 第12回調査 平成30年度…供用開始約9年10ヶ月後  
 第13回調査 令和元年度…供用開始約10年10ヶ月後

## 1 大気質の調査結果

### (1) 調査地点 A-1

項目	単位	基準値	測定年月日				適否	備考
			18.11.1~18.11.7	29.11.27~29.12.04	30.11.12~30.11.18	R1.12.4~R1.12.10		
SO2	ppm	0.04	0.005	0.006	0.003	0.004	○	7日間の日平均
NO	ppm	-	0.010	0.006	0.005	0.005	-	
NO2	ppm	0.04	0.021	0.015	0.013	0.008	○	
NOx	ppm	-	0.032	0.022	0.018	0.013	-	
SPM	mg/m <sup>3</sup>	0.1	0.045	0.016	0.012	0.006	○	
風速	m/s	-	2.0	3.0	0.9	3.2	-	
塩化水素	ppb	20	全日0.1未満	全日1未満	全日1未満	12/7は1.6 12/10は1.4 その他は1未満	○	7日間毎日測定

### (2) 調査地点 A-2

項目	単位	基準値	測定年月日				適否	備考
			18.11.1~18.11.7	29.11.27~29.12.04	30.11.12~30.11.18	R1.12.4~R1.12.10		
SO2	ppm	0.04	0.007	0.005	0.002	0.002	○	7日間の日平均
NO	ppm	-	0.002	0.003	0.002	0.004	-	
NO2	ppm	0.04	0.014	0.010	0.006	0.006	○	
NOx	ppm	-	0.016	0.013	0.007	0.010	-	
SPM	mg/m <sup>3</sup>	0.1	0.036	0.011	0.009	0.007	○	
風速	m/s	-	2.5	3.5	1.7	3.2	-	
塩化水素	ppb	20	11/4は0.4 その他は0.1未満	全日1未満	全日1未満	12/7は1.3 その他は1未満	○	7日間毎日測定

### (3) 調査地点 A-3

項目	単位	基準値	測定年月日				適否	備考
			18.11.1~18.11.2	29.11.28~29.11.29	30.11.13~30.11.14	R1.12.4~R1.12.5		
浮遊粉じん濃度	mg/m <sup>3</sup>	-	0.042	0.034	0.0028	0.0056	-	捕集時間24時間

### (4) 臭気調査地点 風下敷地境界

項目	単位	基準値	測定年月日				適否	備考
			18.10.31	29.11.28	30.11.13	H31.12.5		
アンモニア	mg/L	1	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	○	
メチルメルカプタン	mg/L	0.002	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	○	
硫化水素	mg/L	0.02	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	○	
硫化メチル	mg/L	0.01	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	○	
二硫化メチル	mg/L	0.009	0.0009未満	0.0009未満	0.0009未満	0.0009未満	○	
トリメチルアミン	mg/L	0.005	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	○	
アセトアルデヒド	mg/L	0.05	0.005未満	0.005	0.005未満	0.005未満	○	
プロピオンアルデヒド	mg/L	0.05	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	○	
ノルマルブチルアルデヒド	mg/L	0.009	0.0009未満	0.0009未満	0.0009未満	0.0009未満	○	
イソブチルアルデヒド	mg/L	0.02	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	○	
ノルマルペンチルアルデヒド	mg/L	0.009	0.0009未満	0.0009未満	0.0009未満	0.0009未満	○	
イソペンチルアルデヒド	mg/L	0.003	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0004	○	
イソブタノール	mg/L	0.9	0.09未満	0.09未満	0.09未満	0.09未満	○	
酢酸エチル	mg/L	3	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	○	
メチルイソブチルケトン	mg/L	1	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	○	
トルエン	mg/L	10	1未満	1未満	1未満	1未満	○	
スチレン	mg/L	0.4	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満	○	
キシレン	mg/L	1	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	○	
プロピオン酸	mg/L	0.03	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	○	
ノルマル酪酸	mg/L	0.001	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	○	
ノルマル吉草酸	mg/L	0.0009	0.00009未満	0.00009未満	0.00009未満	0.00009未満	○	
イソ吉草酸	mg/L	0.001	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	○	
臭気濃度	-	-	10未満	10未満	10未満	10未満	-	敷地境界(風下)
臭気指数	-	10	10未満	10未満	10未満	10未満	○	

## 2 騒音・振動・交通量の測定結果

### (1) 騒音

測定年月日				18.11.1		29.12.19		30.12.19		R1.12.4/6		備考
時間帯	調査地点	単位	※基準値	測定結果	適否	測定結果	適否	測定結果	適否	測定結果	適否	
朝	S-1	dB	50	72	×	47	○	50	○	53	×	
	S-2	dB		54	×	50	○	50	○	53	×	
	S-3	dB		55	×	47	○	48	○	47	○	
	S-4	dB		52	×	47	○	50	○	49	○	
昼	S-1	dB	55	70	×	53	○	51	○	55	○	
	S-2	dB		49	○	53	○	53	○	55	○	
	S-3	dB		47	○	50	○	47	○	54	○	
	S-4	dB		49	○	50	○	50	○	48	○	
夕	S-1	dB	50	73	×	50	○	50	○	49	○	
	S-2	dB		54	×	50	○	51	×	49	○	
	S-3	dB		53	×	47	○	45	○	44	○	
	S-4	dB		50	○	45	○	49	○	47	○	
夜	S-1	dB	45	66	×	46	×	46	×	48	×	
	S-2	dB		53	×	50	×	50	×	48	×	
	S-3	dB		52	×	47	×	44	○	43	○	
	S-4	dB		50	×	43	○	47	×	46	×	

※ 騒音規制法規制基準

### (2) 振動

測定年月日				18.11.1		29.12.19		30.12.19		R1.12.4/6		備考
時間帯	調査地点	単位	※基準値	測定結果	適否	測定結果	適否	測定結果	適否	測定結果	適否	
昼	S-1	dB	65	30未満	○	32	○	33	○	33	○	
	S-2	dB		30未満	○	39	○	40	○	42	○	
	S-3	dB		30未満	○	35	○	38	○	38	○	
	S-4	dB		30未満	○	32	○	30未満	○	26	○	
夜	S-1	dB	55	30未満	○	30未満	○	31	○	32	○	
	S-2	dB		30未満	○	38	○	39	○	40	○	
	S-3	dB		30未満	○	34	○	35	○	36	○	
	S-4	dB		30未満	○	30未満	○	30未満	○	25未満	○	

※ 振動規制法規制基準

### (3) 交通量調査結果

(単位:台/10min)

測定年月日		18.11.1			28.11.28			30.12.19			R1.12.4/6		
時間帯	調査地点	東向き	西向き	計	東向き	西向き	計	東向き	西向き	計	東向き	西向き	計
朝	S-1	12	16	28	7	5	12	8	4	12	34	26	60
	S-5	13	13	26	3	4	7	6	6	12	20	19	39
昼	S-1	6	16	22	4	6	10	11	14	25	25	21	46
	S-5	10	18	28	11	9	20	11	20	31	23	17	40
夕	S-1	25	48	73	13	17	30	37	42	79	11	10	21
	S-5	26	38	64	23	33	56	27	29	56	12	10	22
夜	S-1	9	3	12	7	7	14	2	1	3	5	4	9
	S-5	8	3	11	5	8	13	2	3	5	2	4	6
合計		109	155	264	73	89	162	104	119	223	132	111	243

### 3 水質調査結果

#### (1) 河川水質

##### ア 調査地点 W-1

項目	単位	基準値 (河川類型C)	測定年月日				適否	備考
			18.11.1	29.11.28	30.11.13	H31.12.5		
水素イオン濃度(pH)	—	6.5以上/8.5以下	8.3	7.7	7.7	7.2	○	
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	5以下	0.5未満	2.1	0.8	1未満	○	
浮遊物質(SS)	mg/L	50以下	2.2	2.3	4.1	3.6	○	
溶存酸素量(DO)	mg/L	5以上	12.6	12.6	10.7	7.6	○	
電気伝導率(EC)	ms/m	—	29.4	22.7	15.3	36	—	
塩素イオン(Cl <sup>-</sup> )	mg/L	—	13	36	5.9	21	—	

##### イ 調査地点 W-2

項目	単位	基準値 (河川類型C)	測定年月日				適否	備考
			18.11.1	29.11.28	30.11.13	H31.12.5		
水素イオン濃度(pH)	—	6.5以上/8.5以下	8.3	7.5	7.4	7.3	○	
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	5以下	1.0	2.8	1.1	1未満	○	
浮遊物質(SS)	mg/L	50以下	3.6	2.7	8.1	2.1	○	
溶存酸素量(DO)	mg/L	5以上	15.0	10.5	8.4	8.0	○	
電気伝導率(EC)	ms/m	—	34.7	27.5	24.4	33	—	
塩素イオン(Cl <sup>-</sup> )	mg/L	—	18	20	12	19	—	

##### ウ 調査地点 W-3

項目	単位	基準値 (河川類型C)	測定年月日				適否	備考
			18.11.1	29.11.28	30.11.13	H31.12.5		
水素イオン濃度(pH)	—	6.5以上/8.5以下	7.4	7.4	7.4	7.4	○	
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	5以下	1.9	1.9	0.9	1未満	○	
浮遊物質(SS)	mg/L	50以下	7.2	3.6	5.5	3.6	○	
溶存酸素量(DO)	mg/L	5以上	10.5	9.7	8.9	8.2	○	
電気伝導率(EC)	ms/m	—	38.1	24.2	18.0	34	—	
塩素イオン(Cl <sup>-</sup> )	mg/L	—	21	13	8.0	20	—	

#### (2) 地下水

##### ア 調査地点 G-1(1号井戸)

項目	単位	基準値	測定年月日				備考
			18.10.12	—	—	—	
地下水位	m	—	-0.52	—	—	—	地表面下の値
塩化物イオン	mg/L	200以下	36	—	—	—	基準値は塩水化の判断基準
pH	—	—	6.5	—	—	—	
電気伝導率	ms/m	—	37	—	—	—	

##### イ 調査地点 G-2(2号井戸)

項目	単位	基準値	測定年月日				備考
			18.10.30	29.11.28	30.11.13	H31.12.5	
地下水位	m	—	-0.59	-1.95	-1.93	-1.92	地表面下の値
塩化物イオン	mg/L	200以下	26	12	8.2	7.7	基準値は塩水化の判断基準
pH	—	—	6.6	6.8	7.3	7.1	
電気伝導率	ms/m	—	40	36.2	28.3	29	

### 4 河川底質

#### 調査地点 W-1

項目	単位	基準値	測定年月日				備考
			18.11.1	29.11.28	30.11.13	H31.12.5	
水素イオン濃度(pH)	—	—	7.1	6.9	7.1	7.6	
カドミウム	mg/kg	—	2未満	2未満	2未満	0.5未満	
鉛	mg/kg	—	6	29	5	5.6	
六価クロム	mg/kg	—	2未満	2未満	2未満	0.25未満	
シアン化合物	mg/kg	—	1未満	1未満	1未満	0.5未満	
ヒ素	mg/kg	—	2	4	3	2.6	
総水銀	mg/kg	—	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.021	

## 5 土 壤

### 調査地点 D-1(標準土)

項 目	単位	基準値	採 取 年 月 日				適 否	備 考
			18.11.1	29.11.28	30.11.13	H31.12.5		
カドミウム	mg/L	0.01	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	○	
全シアン	mg/L	検出されないこと	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	○	
有機りん	mg/L	検出されないこと	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	○	
鉛	mg/L	0.01	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	○	
六価クロム	mg/L	0.05	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	○	
ひ素	mg/L	0.01	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.0010	○	
総水銀	mg/L	0.0005	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	○	
アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	○	
PCB	mg/L	検出されないこと	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	○	
銅	mg/Kg	125	4.6	8.1	4.9	15	○	
ジクロロメタン	mg/L	0.02	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	○	
四塩化炭素	mg/L	0.002	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	○	
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	○	
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.02	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	○	
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	○	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	1	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.001未満	○	
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	○	
トリクロロエチレン	mg/L	0.03	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.003未満	○	
テトラクロロエチレン	mg/L	0.01	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.001未満	○	
1,3-ジクロロプロパン	mg/L	0.002	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	○	
ベンゼン	mg/L	0.01	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	○	
セレン	mg/L	0.01	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.001未満	○	
ふっ素	mg/L	0.8	0.29	0.08未満	0.08未満	0.1未満	○	
ほう素	mg/L	1	0.2	0.1	0.2	0.2	○	

### 調査地点 D-2(畑地)

項 目	単位	基準値	採 取 年 月 日				適 否	備 考
			18.11.1	29.11.28	30.11.13	H31.12.5		
カドミウム	mg/L	0.01	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	○	
全シアン	mg/L	検出されないこと	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	○	
鉛	mg/L	0.01	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	○	
六価クロム	mg/L	0.05	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	○	
砒素	mg/L	0.01	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.001未満	○	
総水銀	mg/L	0.0005	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	○	
アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	○	
PCB	mg/L	検出されないこと	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	○	
銅	mg/Kg	125	2.0未満	2.0未満	2.0未満	1.7	○	
ジクロロメタン	mg/L	0.02	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	○	
四塩化炭素	mg/L	0.002	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	○	
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	○	
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.02	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	○	
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	○	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	1	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.001未満	○	
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	○	
トリクロロエチレン	mg/L	0.03	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.003未満	○	
テトラクロロエチレン	mg/L	0.01	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.001未満	○	
1,3-ジクロロプロパン	mg/L	0.002	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	○	
ベンゼン	mg/L	0.01	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	○	
セレン	mg/L	0.01	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.001未満	○	
ふっ素	mg/L	0.8	0.34	0.23	0.59	0.29	○	
ほう素	mg/L	1	0.3	0.1未満	0.1未満	0.2未満	○	

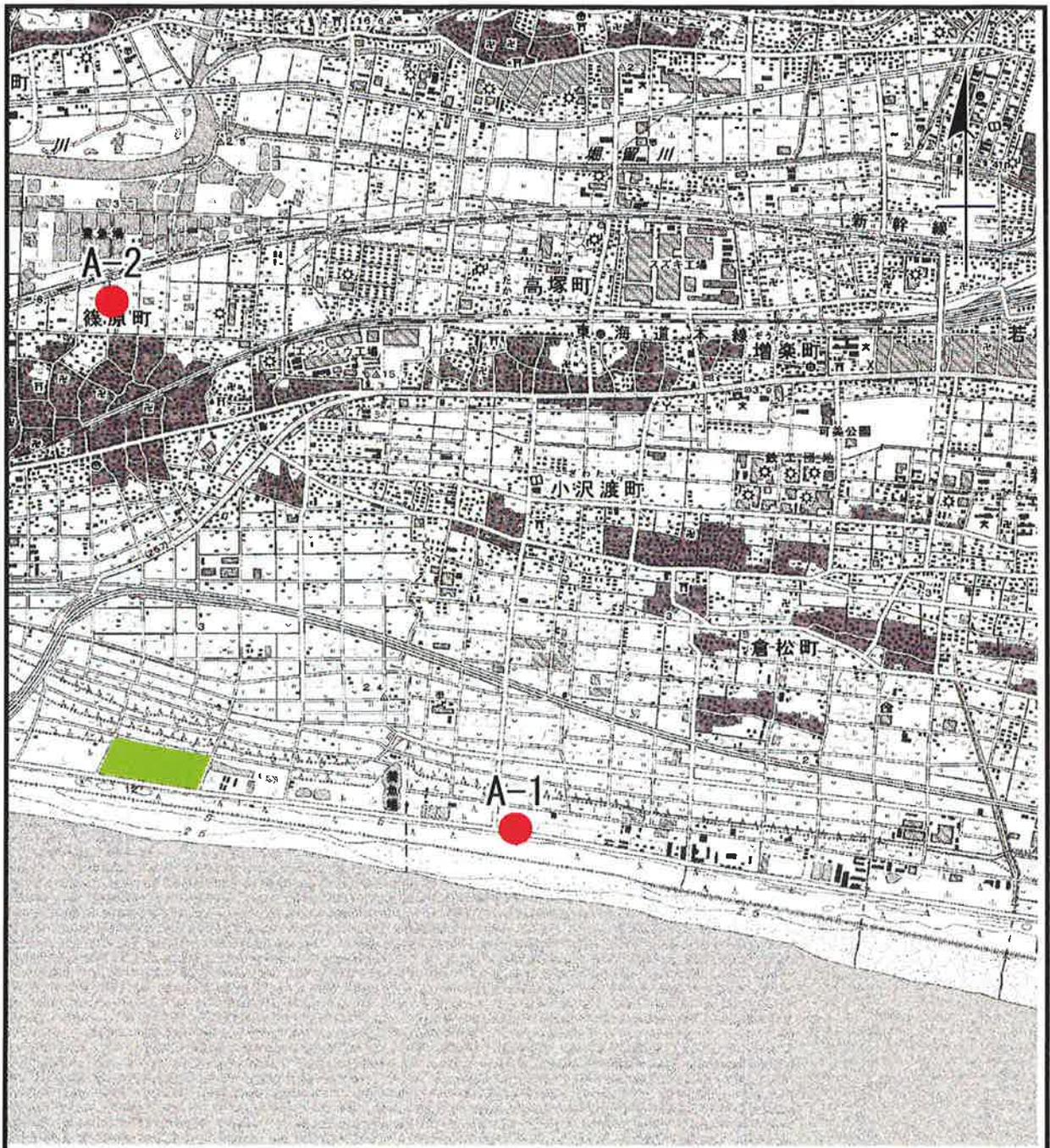
## 6 ダイオキシン類

調査項目	調査地点	単位	基準値	測定年月日				適否
				18.11.1~18.11.2	29.11.28~29.11.29	30.11.13~30.11.14	R1.12.4~R1.12.5	
大気質	A-3	pg-TEQ/m <sup>3</sup>	0.6	0.020	0.023	0.031	0.0068	○

調査項目	調査地点	単位	基準値	採取年月日				適否
				18.11.1	29.11.28	30.11.13	H31.12.5	
水質	W-1	pg-TEQ/L	1	0.029	0.052	0.055	0.070	○
	W-2	pg-TEQ/L		0.036	0.059	0.18	0.076	○
	W-3	pg-TEQ/L		0.045	0.070	0.094	0.11	○
底質	W-1	pg-TEQ/g	150	0.17	0.42	0.43	3.3	○
土壌	D-1	pg-TEQ/g	1000	0.0015	0.30	0.0089	0.89	○
	D-2	pg-TEQ/g		1.3	2.0	1.5	2.8	○

## 7 底生動物

綱名	目名	科名	種名	18.11.1	29.11.28	30.11.13	H31.12.5	備考	
				個体数	個体数	個体数	個体数		
マキガイ	モノアラガイ	モノアラガイ	モノアラガイ科の一種	3	1	2	4	外来種	
		サカマキガイ	サカマキガイ	3		1			
二枚貝	マルスダレガイ	シジミ	タイワンシジミ		2			外来種	
ヒル	咽蛭	イシビル	イシビル科の一種	3					
ミミズ	イトミミズ	ミズミミズ	ミズミミズ				5		
甲殻	ワラジムシ	ミズムシ	ミズムシ			1			
			スジエビ		5	24			
	エビ	テナガエビ	チュウゴクスジエビ				43	外来種	
			テナガエビ				10		
			ヌマエビ	カワリヌマエビ				81	
			モクスガニ	モクスガニ				1	
昆虫	カゲロウ	コカゲロウ	フタバカゲロウ		3	2	8		
	トンボ	イトトンボ	イトトンボ				1		
			クロイトトンボ	7			9		
			ギンヤンマ				2		
	ハエ	ユスリカ	ユスリカ属の一種		4	3	1		
			ナガレユスリカ属の一種	1			3		
			ハモンユスリカ属の一種		6				
			アシマダラユスリカ属の一種	7					
			ホソミユスリカ属の一種				2		
			エリユスリカ亜科の数種	8			3		
カメムシ	ミズムシ	チビミズムシ	1						
コウチュウ	ゲンゴロウ	コツブゲンゴロウ	1						
個体数計				34	21	33	173		



凡 例

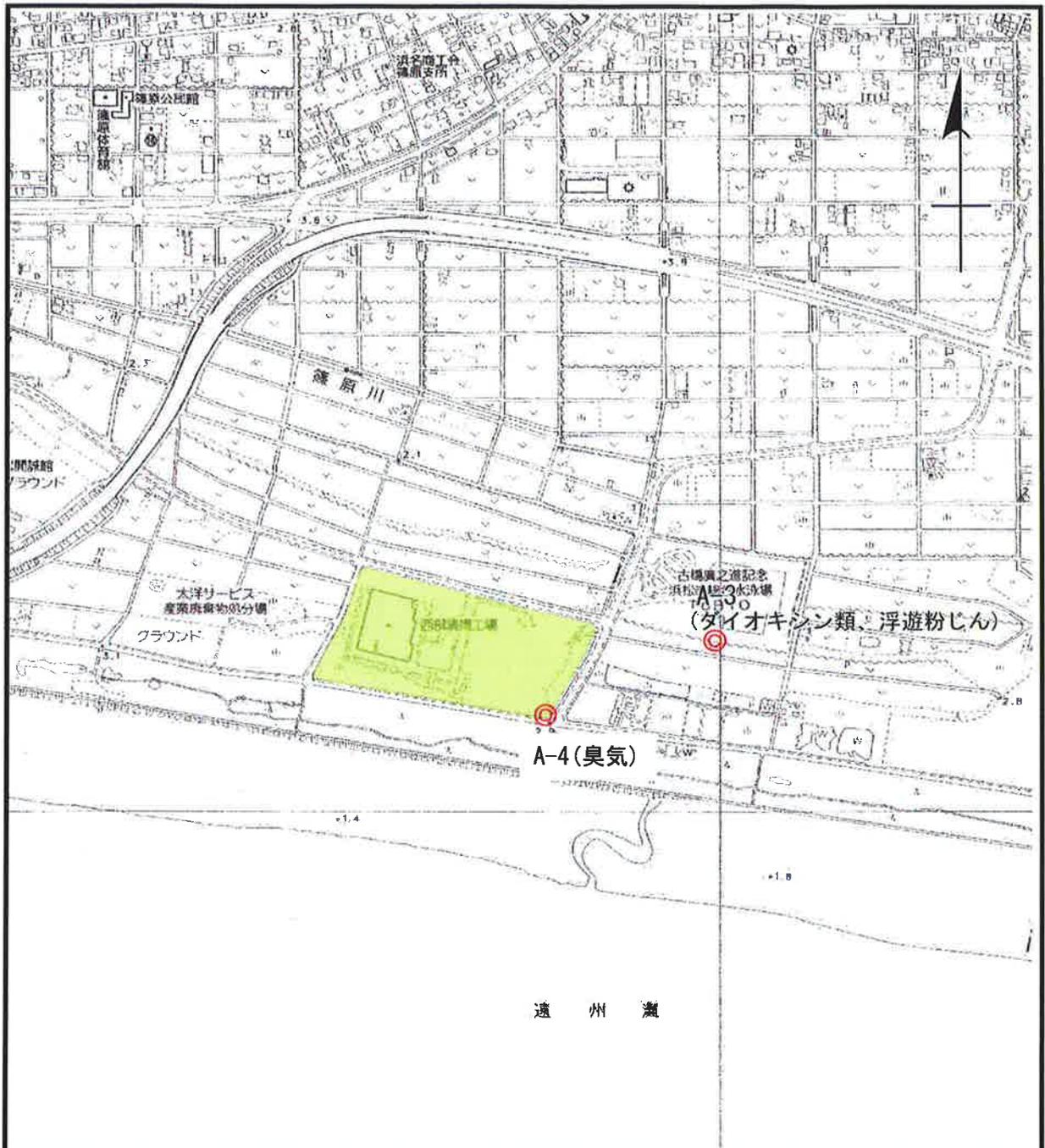
● : 大気質調査地点〔地上気象・汚染物質〕 (A-1、A-2)

■ : 清掃工場

1:25,000



図 3.1 大気質調査地点



凡 例

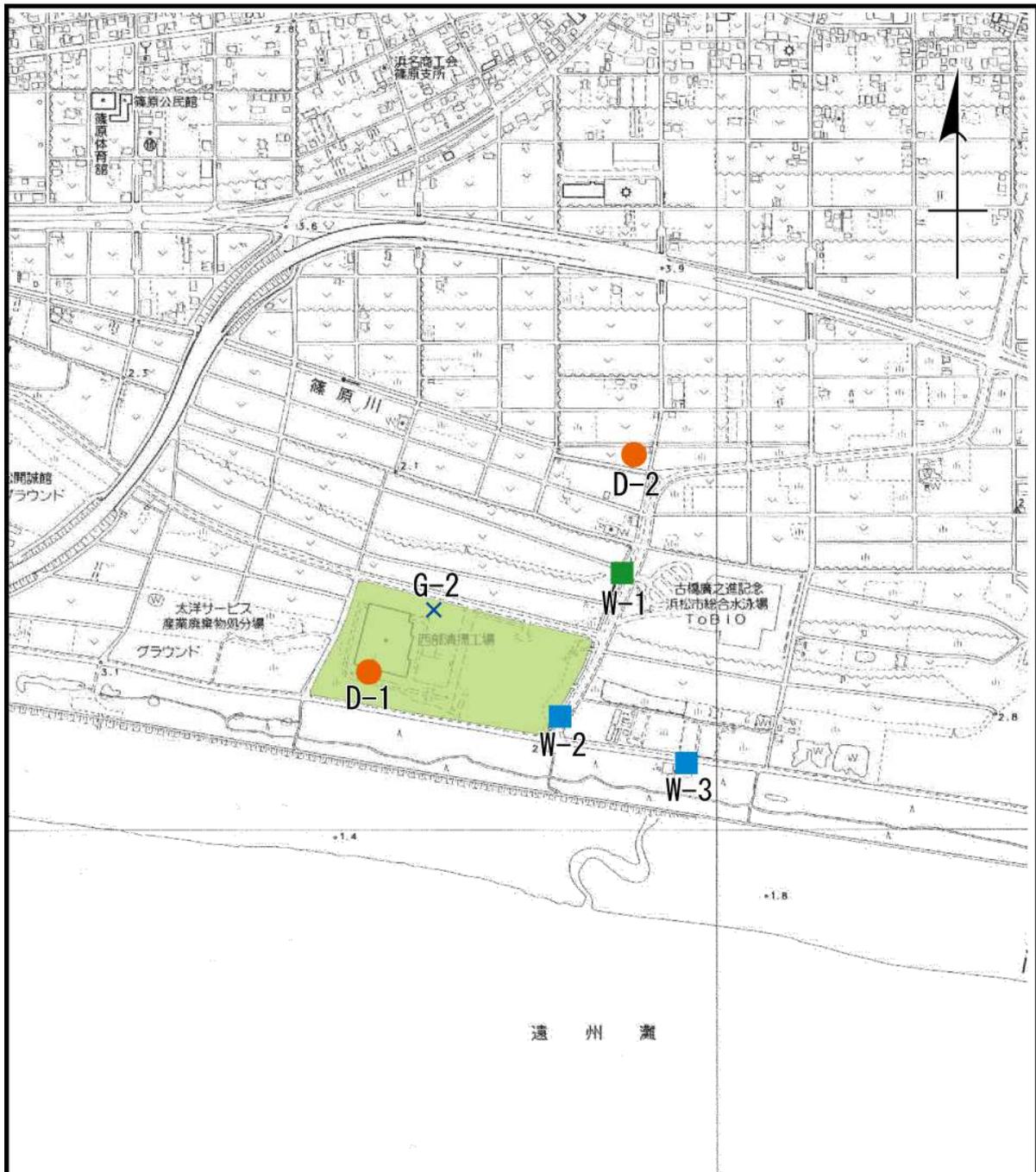
◎：大気質調査地点〔臭気、ダイオキシン類、浮遊粉じん〕（A-3、A-4）

■：清掃工場

1:10,000

0 200 400m

図 3.2 大気質調査地点

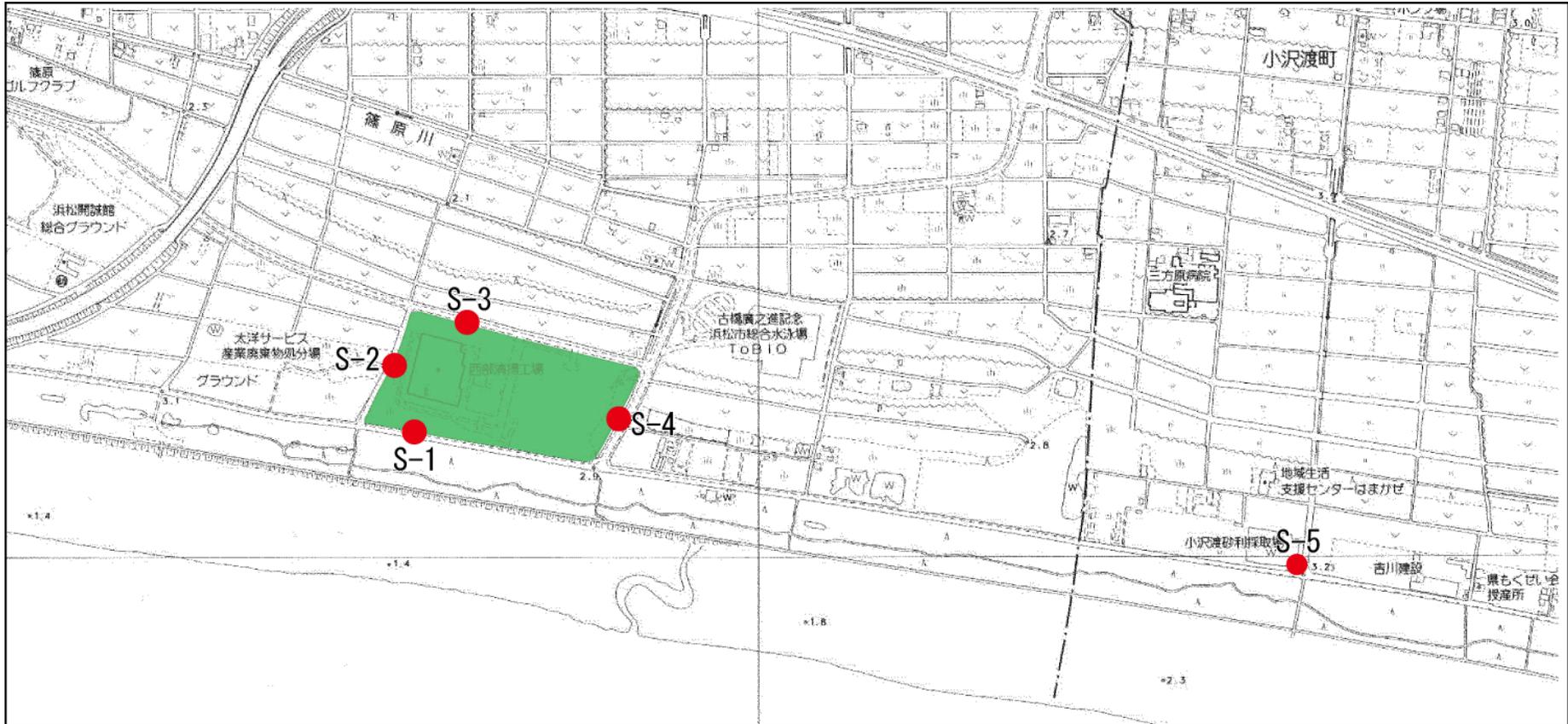


凡 例

- : 河川水質・河川底質・底生動物調査地点 (W-1)
- : 河川水質調査地点 (W-2、W-3)
- × : 地下水調査地点 (G-2)
- : 土壌調査地点 (D-1、D-2)
- : 清掃工場



図 3.3 水質・土壌等調査地点



凡 例

● : 騒音・振動・交通量調査地点  
 (S-1 : 騒音・振動・交通量、S-2~4 : 騒音・振動、S-5 : 交通量)

■ : 清掃工場

縮尺:1/10,000

図3.4 騒音・振動・交通量調査地点

## まとめ

本調査では、大気質(地上気象、汚染物質、臭気、有害大気物質)、騒音・振動(騒音、振動、交通量)、水質等(河川水質、河川底質、地下水、底生動物)、土壌の調査項目について調査を行った。

汚染物質(SO<sub>2</sub>、NO<sub>2</sub>、HCl、SPM)の分析結果は、いずれの地点、いずれの項目においても、環境基準値または指針値を下回る結果であった。また地上気象では、風向はA-1、A-2ともに北西の風が卓越し、風速はA-1、A-2ともに4.0~5.9(m/s)の階級の出現率が最も高かった。

臭気においては、臭気指数及び特定悪臭物質(22項目)について浜松市と篠原地区自治会連合会等との公害防止協定の基準値及び「(仮称)浜松市新清掃工場・新水泳場整備運営事業設計・建設業務要求水準書」の基準値(以下、要求水準基準値という。)を下回る結果であった。

騒音は、朝の時間帯のS-1(53dB)、S-2(53dB)、夜間の時間帯のS-1(48dB)、S-2(48dB)、S-4(46dB)で規制基準を上回っていた。朝と夜間のS-1、S-2は周辺道路からの自動車交通騒音及び隣接する工場の稼働音、夜間のS-4は周辺道路からの自動車交通騒音が常時確認され、騒音レベルに影響を与えていた。

振動は、いずれの地点、いずれの時間帯においても規制基準値を下回る結果であった。また、交通量は、いずれの地点でも朝の時間帯の交通量が最も多い結果となり、通勤時間帯に多くなるものと考えられた。

河川水質は、いずれの地点、いずれの項目においても環境基準(河川類型C)の値を下回る結果であった。

地下水においては、地下水位が昨年度と同等であり、いずれの項目についても環境基準を下回る結果であった。

河川底質は、鉛、砒素、水銀が検出されたものの、ダイオキシン類以外は、環境基準値が定められておらず、当該工場の供用開始前及び昨年度(平成30年度)の結果と同程度であった。

土壌は、いずれの調査地点、いずれの項目においても環境基準値を下回る結果であった。

ダイオキシン類では、大気質、水質、底質、土壌について、いずれの調査地点でも環境基準値を下回る結果であった。

底生動物は12種確認され、昨年度と共通して確認された種は、モノアラガイ科、フタバカゲロウ属の2種であり、両種とも汚濁の進んだ水域では確認されない種であることから、調査地点の水質環境は悪化していないものと考えられた。

以上の結果から、当該工場の供用による周辺環境の変化はなかったものと考えられる。